

# さくら教室だより

カラー版は九小のHPで公開しています。



令和6年4月12日  
東久留米市立第九小学校  
校長 山本 真美枝  
特別支援教室 担任

## 御入学、御進級おめでとうございます

新しい年度を迎え、学年が一つ上がり希望と期待に胸を膨らませて登校する子どもたちや、新しいランドセルを背負ったどこか誇らしげな一年生の姿がたくさん見られました。どの子も、この年度初めは「新しい毎日が始まるな」「明日も学校が楽しみだな」というわくわくした思いを抱いているかと思います。そんな子どもたちの思いを大切に、今年度も、保護者の皆様、担任の先生方としっかりと連携しながら、子ども達のさらなる成長を見守っていきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

さくら教室担当教員・・・  
特別支援教育専門員・・・

## ＜九小さくら教室ってどんなところ？＞

### 1. どんなことをするの？

- お子さんの特性に合わせた学習方法を考えたり、苦手な部分を補うトレーニング課題に取り組んだりします。
- クラスでうまくいかないところについて、どうやったらうまくいくか一緒に考えたり、練習をしたりします。
- 小集団活動では、3～10人ほどの少人数で、ゲームや話し合い活動、簡単な運動や製作などをしながら、対人関係スキルや自信をもって学習に参加できる力を養います。

### 2. いつ？

- ・学級の時間割を考慮しながら、指導時間を決めます。
- ・週当たり1～2時間を目安に指導を進めます。

### 3. どこで？

- ・さくら教室
- ・運動をするときは、広い部屋や体育館を使うこともあります。

### 4. 指導期間は？

- ・指導期間は、1年です。  
(11月～12月に、来年度の継続・終了についての面談があります)

### ◎さくら教室に来るときの持ち物

- ・筆箱 ・防災頭巾
- ・その他、必要に応じて



### ◎さくら教室からの連絡



さくら教室からの連絡は、右のような青いファイルにはさんでお渡しします。  
青ファイルの忘れ等の場合は、青いクリアファイルを貸し出します。その際は、次回の指導までにクリアファイルをお返しください

◎連絡帳（指導記録）について

さくら教室では、それぞれの担当教員が毎回の指導の様子や気付いたことなどを連絡用紙に記録し青ファイルにはさみます。指導終了後、担任にも学級での様子などを書いてもらい、各家庭に持ち帰ります。保護者の方にも内容を確認いただき、簡単なコメント(忙しい場合は押印で構いません)を書いていただきます。青ファイルは、忘れずに次の通室日まで担任にお渡しください。

※前年度の青ファイルをお持ちの場合は、学校にお戻しください。

今年度から【学習の記録】がリニューアルしました。小集団と個別学習のめあてを記入する箇所をそれぞれ設けました。前年よりも、より明確に退室に向けてどのような指導をしているのかお伝えすることを目的としています。

また、青ファイルに、今後、【連携型個別指導計画】を貼り付ける予定です。常に退室のイメージに立ち返れることができるようにしていきます。

さくら教室 連絡帳		年 組		さん
	今日のめあて	学習内容	さくらより	
小集団			.....	
月			.....	
日			.....	
個別			.....	
月			.....	
日			.....	
☆担任の先生から				
.....				
☆ご家庭から				
.....				
<input type="checkbox"/> 内容を確認しました (印またはサイン)				

小集団と個別指導で行った内容の【めあて】と【学習内容】について記入します。行事や欠席などで、どちらかの記入がない場合もあります。

担当から、さくら教室での学習の様子をお伝えします。学習したことなど、ご家庭で話題にしていたければ幸いです。

学校での様子や学習方法をお伝えすることで、ご家庭・学級との連携を深めていくことがねらいです。御家庭での様子や、さくら教室で取り組んでほしい内容など保護者の方に書いていただければ幸いです。お忙しい場合は、見ていただいたことが分かるように、サインでも結構です。

## ○さくら教室への連絡について

さくら教室教員は巡回指導になりますので、下記のように、曜日ごとに勤務している学校が変わります。何かありましたら、各校の特別支援専門員に伝言をしていただくか、巡回先の学校に御連絡ください。今年度は巡回方法が変わりました。各校に一日中教員が勤務することになりました。特に、火・水・木曜日は教員を2チームに分け、以下の表の通りに勤務しております(後日、変更がある場合もあります)。

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
第九小	南町小	南町小	南町小	第五小
	五小	九小	九小	

第九小学校(さくら教室職員室直通)	042-472-8090
第五小学校(職員室)	042-461-5843
南町小学校(職員室)	042-461-2662

※今後も緊急時等の電話をさせていただくことがありますので、さくら教室直通の番号を登録しておいてくださるようお願いします。

○今後の予定(年間当初の予定ですので、変更する場合があります。)

### 1学期

- 4/15(月) 2~5年生指導開始
- 19(金) 九小さくら教室保護者会
- 22(月) 1年生指導開始(教室支援の場合もあります)
- 23(火) 南町小さくら教室保護者会
- 30(火) 五小さくら教室保護者会
- 6月中旬~ 1学期さくら教室個人面談始(連携型個別指導計画前期のめあて確認)



### 2学期

- 9/9(月) 指導開始
- 11月初旬~ 2学期さくら教室個人面談始  
(次年度の継続・退室話し合い)  
(連携型個別指導計画前期評価・後期のめあて確認)

### 3学期

- 1/15(水) 指導開始
- 2月下旬~ 3学期さくら教室個人面談始(連携型個別指導計画後期評価)

## 【さくら教室のちょこっとコラム】

### ○新しいスタートを褒めて褒めて褒めて褒めて乗り切ろう！

4月になりました。学年が一つ上がり、新しい先生や友達との出会い、教室の移動、新しい教科の始まりなど、環境が大きく変わります。新しいクラスでの生活は、楽しいことでもありますが、同時にこれまでの学校生活が変化し、気がつかないうちに児童にとってストレスとなることもあります。児童の変化を感じたら、ぜひ教えてください。

#### 【たくさんほめてください】

新しいことに慣れるまで時間が掛かる児童がいます。そのような児童が新年度を迎え環境が変わったとき、「今まではできたのにできなくなった」、「新しいことは難しいことばかり」と、自信がどんどん失われることがよくあります。

しかし、実際には「できない」のではなく、「できるまで少し時間がかかる」のです。

そこで、自己肯定感が下がらないように、お子様のことをたくさん褒めてください。



#### 【褒め方のコツ】

褒めるときのポイントは【具体的】と【分かりやすく】です。「すごいね」「よくできたね」といった声掛けも大事ですが、音からの情報をうまく受け取れない子どもにとっては、「誉め言葉」もよくわからない単語になりかねません。そこで、言葉以外にも、ハイタッチをしたり（身体接触）、花丸を書いたり（視覚化）してあげることで、より自分が褒められているということが分かりやすくなります。

また、「〇〇ができてすごいね」とより具体的な言葉も、自分の何が褒められているのか具体的なイメージが付きやすく有効です。



#### 【褒めるタイミングとスモールステップ】

何かができたときに、その場ですぐ褒めることができれば最高ですね。しかし、子どもが何かを達成するタイミングに上手く遭遇できるとも限りません。そこでスモールステップを活用します。スモールステップは、苦手なことを少しずつできるようにして多くの成功体験を積ませる支援です。

スモールステップを行うことで、褒めるタイミングを大人側で意図的に作り出し、褒める機会を多く設定することができます。そうすることで、子どもが何かができたタイミングですぐ褒めることができるようになります。子どもの自己肯定感の向上にもつながります。